

三陸道の工事現場を見に行こう!「第1回」の開催状況

見学会概要

日時：平成28年7月23日(土) 10:00~12:00

場所：県境トンネル坑内(仮称)、青野沢川橋下部工(仮称)

参加者：唐桑地域の皆さま28名(大人18名、子供5名、唐桑公民館職員5名)

●三陸沿岸道路「気仙沼道路」は、復興のリーディングプロジェクトとして、一日も早い開通を目指し事業を進めており、震災からの復興及び迅速な救急搬送で安全・安心な住民生活に貢献するものと期待されています。

●この度、唐桑地域の皆さまを対象として県境トンネル(仮称)、青野沢川橋下部工(仮称)の現場見学会を開催しました。

●道路が出来るまでの作業を見学することで子供には土木工事の魅力を、保護者には工事内容や進捗状況、工事への理解を深めてもらうとともに、高速交通網の必要性を感じて頂くことを目的としています。

●トンネル坑内や橋梁下部工の施工現場において施工状況を見学するとともに、発破音圧体験や建設機械の試乗などを体験して頂きました。

見学の内容

- ①工事概要等の説明(三陸沿岸道路事業概要・整備効果等、トンネルの施工方法など)
- ②トンネル坑内の見学
- ③発破音圧体験(トンネル坑口部にて)
- ④青野沢川橋下部工の見学(P2橋脚足場通行(安全上3階まで)など)
- ⑤建設機械の試乗体験(高所作業車、バックホウなど)
- ⑥岩石強度試験(シュミットハンマー)
- ⑦記念撮影(トンネル坑内、県境、坑口)

見学の様子



▲工事概要の説明



▲建設機械と写真撮影



▲【記念撮影】トンネル坑口



▲青野沢川橋の下部工を見学



▲岩石強度試験(シュミットハンマー)



▲高所作業車への試乗体験

参加者のご感想

「初めて三陸道の工事現場に入った。宮城県と岩手県が近くなり行き来がしやすく交流ができればいい。」

「普段乗れない建設機械に試乗でき、遠くまで見渡せて気持ちよかった。」

「発破の振動(地響き)が凄かった。」

「ソクリトより岩が硬いと思わなかった。(岩石強度試験を実施後の感想)」

「1日どのくらい掘削しているのか?」など